

チップソー（丸鋸）を「TENRYU」ブランドで世界中に販売する天龍製鋸(株)!!



身近な草刈り機や建築現場等で職人さん達が使用する電動工具、金属や木材を加工する工場などに取り付けられたりしているチップソー（丸鋸）。天龍製鋸(株)大牟田工場では、自動車部品となる鋼材の切断に使用される「鉄鋼用チップソー」をロボットがつくっているって!!信じられますか?今回は、2015年に大牟田市四箇新町のテクノパークに進出し、ロボットを導入した無人製造ラインの工場長として陣頭指揮をとられている鈴木啓二さんにお話を伺いました。

御社の歩みと大牟田テクノパークに進出した経緯は?

当社は、1913年（大正2年）静岡県浜松市の天竜川の近くにて誕生しました。昔から天竜川上流の山奥は日本3大材木産地として知られ、当時は伐採した木材を筏（いかだ）に組んで下流へ運び、板や角材に加工していました。この時使われていた丸鋸はすべて外国製で、この丸鋸を修理・再生するのが当社の主な仕事でした。その後、社員2名をイギリスへ派遣し、丸鋸製造のノウハウを習得し、1922年国産初の丸鋸を世に送り出したのです。

以来、常に業界のパイオニアかつリーディングカンパニーの自負をもって、日々「切削と加工」をテーマに、新素材・高度な切削条件にお応えする製品開発に取り組んでいます。また、全世界のユーザーニーズに応えるべく、生産拠点として国内は本社工場（静岡県袋井市）と大牟田工場の2ヶ所、中国に3ヶ所、タイに1ヶ所設けるとともに、国内はもとより北米・中米・欧州・東南アジア等世界各地に販売網を広げています。ちなみに、100年を超える当社の歴史の中で、大牟田工場は最も新しい国内工場です。大牟田に進出した経緯は、2011年の東日本大震災後、BCP（事業継続計画）の観点から、本社工場の生産を補完できる工場を必要としていたことと鉄鋼用チップソー生産能力増強のため、数か所の候補地を検討していました。その中で、この大牟田テクノパークは九州自動車道・南関ICがすぐ近くで、交通の利便性が良く、気候も静岡に似ています。何より大牟田は災害が少ない地域であること等総合的に判断して、2015年大牟田工場を建設しました。その後、地元大牟田で採用活動を行い、配属社員の研修実施後、2017年10月に稼働を開始しました。



稼働後のご苦労や大牟田工場の特色などを教えてください。



この工場では当社が長年培ってきた製造技術を結集し、チップソーの無人製造ラインを新規開発しました。しかし立上げのメンバー全員が初心者でしたので、正常稼働までの道りは険しく、当時の工場長と社員の努力は並大抵のものではありませんでした。そんな中、2019年1月リーダー格の男性社員(当時25歳)が突然病魔に襲われ急死しました。これは苦楽を共にしてきた仲間にとって大変大きなショックで辛い出来事でした。しかし、彼の抜けた大きな穴を残りのメンバー6名でカバーし乗り越えられたことは、大牟田工場にとって大きな財産となっています。



大牟田では主に自動車部品となる鋼材の切断に使用される鉄鋼用チップソーの製造を行っています。前述の通り、チップソーの無人製造ラインを新規開発し、省人化によるコストの削減を図るとともに、AI技術を活用した検査技術等により、従来の製品より品質の安定化、向上を実現し、付加価値の高いチップソーを生産しています。現在の従業員は12名。20歳代の若手中心の職場で、明るく自由な雰囲気の中、それぞれがアイデアを出し合える風通しのいい職場です。



大牟田工場のモットーと今後の事業展開は?



当社グループは社是である「誠実と和」を信条とし、「感謝の心をもって従業員の幸せと株主の幸せを追求し、社会の幸せに結び付けます」という経営理念の下、役職員が一丸となって業務に邁進しています。また、大牟田工場は新しい地で新しく立ち上げたこともあり、「一人の10歩より、十人の1歩」をモットーに、チームワークを何より大切にする職場です。自動化を追求する大牟田工場の生産システムは、まだ完全な形とは言えません。現在推進している中期経営計画（2021～2023年度）では、①効率的な生産体制の構築、②新製品の開発および既存技術の向上、③バックオフィスの充実、④脱炭素への対応の4点を重点戦略とし、さらなる持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。

今後の抱負



当社グループは国内外の生産拠点において、より効率的な生産体制を構築し、デジタル技術を活用した自動化の推進や生産能力の増強を図り、さらなる生産コストの削減、納期短縮及び品質の向上を目指しています。また、2015年国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同するとともに、2050年カーボンニュートラルの実現。2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指し、歩留まりの向上、省エネルギー及び鋸刃の長寿命化など環境に配慮した新製品の開発に努めています。

HPはこちら

会社概要

天龍製鋸(株)大牟田工場

福岡県大牟田市四箇新町1-4-1

TEL : 0944-31-3716

